

## 温室効果ガス削減計画

### 1 事業の概要

- (1) 事業所の名称  
府中市クリーンセンター
- (2) 事業所の所在地  
府中市鶉飼町74番地2
- (3) 業種  
廃棄物処理事業
- (4) 事業所位置図  
別紙のとおり

### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成23（2011）年度を基準年度とし、平成24（2012）年度から平成29（2017）年度までの5年間とする。

### 3 計画の基本的な方向

#### 1 基本的な考え方

府中市クリーンセンターは、府中市内の家庭や事業所から出る一般廃棄物のうち、食品残渣や木くず等といった可燃ごみを固形燃料化（RDF）する中間処理施設である。

廃棄物を固形燃料化処理する過程で必要とするエネルギー使用が大半であり、削減を行うには、市民や事業所の廃棄物の減量化やリサイクル等に向けた啓発や推進が不可欠であることから、そのことについて引き続き理解と協力を求めていくとともに、設備等の維持管理等を行う上で、廃棄物処理に必要な原単位当たりのエネルギー効率化に努めていくこととする。

#### 2 方針

- 廃棄物の減量化・再利用・リサイクル等の市民や事業所向け啓発を推進する。
- 施設や設備の利用状況を随時確認し、運用の改善を図る。
- 設備の省エネルギー化老朽化等による修繕や交換については、エネルギー効率が向上できるかどうかの視点にたちつつ、技術的・経済的に可能な範囲で、改善を図る。
- 施設の設備運転に従事する職員等に対し、方針について周知し、日常の活動を通して、計画の趣旨や目標が徹底するように教育・訓練する。

#### 4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

##### 【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	活動の区分	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )		
		平成2年度	基準年度 平成23年度	直近年度 平成23年度
二酸化炭素	燃料（灯油）の使用	データ無し	1,837	1,837
	他人から供給された電気の使用	データ無し	2,230	2,230
合 計			4,067	4,067

##### 【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	活動の区分	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )		
		平成2年度	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
二酸化炭素				
合 計				

##### 【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	活動の区分	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )		
		平成2年度	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
メタン				
一酸化二窒素				
HFC PFC SF <sub>6</sub>				
合 計				

## 5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

原単位算定に用いた指標： 可燃ごみ処理量（t）

単位：排出量(t-CO<sub>2</sub>)，原単位置量（t），削減率（%）

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成23年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成29年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	4,067	7,690	0.529	5	3,414	6,801	0.502
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
総排出量	4,067	7,690	0.529	5	3,414	6,801	0.502
エネルギー消費原単位 (原油換算k1)							
目標設定の考え方	原単位ベース年1%の削減率						

※ 削減率(d) =  $\{(c) - (g)\} / (c) \times 100$     原単位(c) = (a)/(b)    原単位見込(g) = (e)/(f)

## 6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	灯油の使用量を原単位で5%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物の量に応じた処理時間の随時見直し</li> <li>・ 乾燥機・熱源炉等のより熱利用可能な設備に変更可能かどうかの検討</li> </ul>
2	電気使用量の削減	電気使用量を原単位で5%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷暖房温度の適正管理</li> <li>・ 使用していない空間の照明器具の消灯の徹底</li> <li>・ 機器更新における高効率器具への変更が可能かどうかの検討</li> </ul>

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

### ○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

## 7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

### (1) 推進・点検体制

最高責任者	副市長
〃 代理	市民生活部長
推進責任者	環境整備課長
推進リーダー	環境整備課職員（エネルギー管理員）
〃	㈱タクマテクノス府中事業所所長（運転管理委託事業者）

(2) 実施状況の点検・評価

毎年度、定期的に温室効果ガス削減計画の取組状況の把握・点検及び問題点の検討、評価・見直し等を行い、継続的な向上を図る。

取組状況、点検、評価内容については、計画書とともに公表する。

(3) 計画書等の公表

府中市環境整備課に備え付けて閲覧する。